

私たちはボランティア精神のもと
「市民後見人」として、地域社会に貢献することを目指します

会報/市民後見人の会 No. 200

2024年7月20日発行 通巻 No.210号
創刊 2007年2月23日

発行/特定非営利活動法人 市民後見人の会

〒140-0014 東京都品川区大井 1-15-1 品川成年後見センター分室 3階
TEL : 080-3912-3259 (通話専用 月～金曜日の 10時～16時の間対応します。)
TEL&FAX : 03-6303-8265
MAIL : npokouken@gmail.com HP : <http://www.shiminkoukenninnokai.jp>

◆ 情報交換会 ◆

後見部会主催の後見担当者による情報交換会が以下の通り開催されました。



日 時：7月18日(金) 13:30～16:30
場 所：荏原第五地域センター
参加者：20名

今回初めて社協監督人にも出席いただき、担当者から各案件の報告がなされた後、質疑応答の時間が設けられ情報の共有が図られました。各案件の困りごと・後見人としての対応の仕方

など様々な意見が述べられ、また施設転所についてのあれこれについても活発な意見交換が行われました。監督人からも意見をいただき、こちらからも意見を出し、充実した情報交換会でした。

◆ 総会質疑応答 ◆

前号でご報告しましたが、2024年度通常総会が6月8日に開催されました。全ての議案が賛成多数で決議され、皆様から活発な質疑応答がなされました。以下、質疑応答について紹介いたします。

Q 2023年度決算で通信運搬費 203,649円、2024年度予算では106,000円である。郵便料金が値上がりする予定だが大丈夫か。

A 2023年度は15周年記念誌の発送郵送料で相当額かかっている。今年度はそのような大きな支出の予定は無く、事務所電話代・総会関連の郵送料等なので大丈夫である。

Q 報酬付与が減額、前期受任件数も1件と少ないがどうしてか。

A 死亡案件3件に伴う減があった。新規受任は区・社協(運営委員会)が本会へ後見(保佐・補助)を委任するか否かを判断しており、本会への委任数が減となっている。このことは今後

の検討課題と捉えている。

Q 2024 年度予算書で前期繰越、次期繰越正味財産で誤記があるようだが？

A 訂正の上、会員には会報でその旨通知する。※前号で修正・報告済み。

Q 養成講座に 3 千円払ったが、テキスト代ではないのか？

A 3千円は受講料。テキスト代は一人 4,500 円掛かっており助成金 30 万円を計上しても赤字となっている。今後、養成講座をどうするか社協と詰めていく。※厚労省推奨の時間数の講座内容で開催のため赤字になっており、現在、養成講座の今後について検討し、社協とも話し合いを持っている。

Q 月カフェで1万円が事業費として計上されているが、管理費に含めて事業費としては 0 円ではないか。

A 月カフェは事業性は低いですが、外部講師代をみて 1 万円計上した。今後事業計画に入れるかどうか見直し検討したい。

Q 第 4 号議案 2024 年度活動予算書で予備費が「0」だが何かあった時は？

A 努力する。やむを得ない時は備品 20 万円、内部留保金(運営予備費)から捻出する。(やむを得ない事由が生じたときは臨時総会で予算の追加または更正をします。来年度の予算には予備費を計上したいと考えます。)

議事終了後、会員数のバランスからも今後とも女性理事を増やしていくべきとの意見が出ました。今後も多くの会員の声を取り入れる会の運営を目指しますので、是非皆様のご意見をお寄せ下さい。

他団体の活動紹介 ～特定非営利活動法人市民後見ひょうご since2009

「市民後見ひょうご」は当会と同じく法人受任で後見活動を行っています。
活動理念として ノーマライゼーション 自己決定の尊重 身上の保護 本人中心主義 を掲げて市民の目線と経済感覚で、望まれている日常生活を寄り添う形で支える市民後見人として後見活動を行っています。神戸市を中心に周辺の市でも活動しています。

【2024 年 4 月現在の現在の受任件数】※三田市以外はすべて神戸市

成年後見：5 件（北区 2 件、長田区、兵庫区、三田市）

保佐：1 件（北区）補助：4 件（北区、須磨区 2 件、垂水区）

任意後見：0 件 安心見守り：2 件（長田区、須磨区）

※会員数 21 名 正会員年会費 3,000 円

☆非営利組織の信頼性の証『グッドガバナンス認証』を取得されています。

詳しくは <https://blog.canpan.info/kouken-hyogo/archive/472> を是非ご覧ください。理事の峯 雅恵さんにお聞きしました。

これからも他団体の活動について紹介してまいります。

◆ 監督人連絡会 ◆

監督人と当会との連絡会が以下のとおり開催されましたので概要をお知らせいたします。

日 時：令和 6 年 7 月 8 日（月） 15：00～16：00 場 所：社協 4 階会議室

出席者：安藤・新垣監督人・斉藤・高原・岡部・杉山・鈴木・渡橋

1. 事務連絡等 監督人⇄当会

- ①監督人より、新規受任の可否について確認⇒当会：あれば是非お受けしたい。
- ②情報交換会で、社協の後見活動の状況についてお話し頂きたいとの要望を伝える。
- ④任意後見の社協の実情や苦労などをお聞きしたり相談できる機会を頂けると嬉しい。

2. ケース検討他

- ①監督人報酬の負債の計上のタイミングについて⇒4 か月ごとの報告書作成時。支払ったタイミングで負債がなくなるため、次回の報告書では計上されないこととなる。
- ②複数ある負債の支払い順について⇒助成金のおりた順番で支払う。
- ③マイナ保険証の導入について⇒社協でもまだ方針が決まっていない。
- ④その他、各案件について（主に施設入所・転所について）報告がなされ、質疑応答が行われた。

次回の連絡会は 令和 6 年 10 月 15 日（火） 15：00～ 社協 4 階会議室

新支援員紹介

7月8日に新たに池田信子さん・神津みち子さん・高橋一弘さん・長岡英子さんの4名が支援員として社協より委嘱を受け、活動を始められました。

社協の支援員活動は、当会での成年後見の訪問活動などに生かされる大切な活動です。支援員活動で悩まれたりお困りの時は、どうぞお声かけ下さい。経験豊富な先輩会員がたくさん控えています。

〈今後の予定〉

- ・後見記帳日 8月1日（木）
- ・夏休み 8月10日（土）～18日（日）

理事会議事録は HP の会員のページよりご覧になれます。その他、色々な情報が掲載されていますので、是非 HP をご覧ください。

85 年以上約 2600 人の「人生追跡調査」で幸福度を探る研究を続けている米ハーバード大学。研究の結果「心身の健康や幸福(ウェルビーイング)」は、良き人間関係によって育まれることが分かってきたそうです。被験者の 50 歳時のデータを分析すると老年期の状況を予見できたのは「コレステロール値ではなく、人間関係の満足度で、50 歳の時の人間関係の満足度が高い人ほど精神的・肉体的にも健康な 80 歳を迎えていた」とあります。(6 月 19 日朝日新聞より)自身に置き換えてみると心配になりますが、後見活動においても被後見人さんの良き人間関係の一つになれると良いなと感じます。また先月よりコロナ感染者が激増しているそうです。うがい・手洗い、暑いですが人混みではマスクを忘れず気を付けてお過ごしください。

(編集 渡橋理恵)